

## オルツ、1750億パラメータ規模の各社個別LLM開発受託を開始、約20億円から ～数億から1750億パラメータ超まで、アウトプットニーズに併せた最適なLLM構築を提供～

P.A.I.®（パーソナル人工知能）をはじめ、AIクローン技術で作り出すパーソナルAIの開発および実用化を行う株式会社オルツ（本社：東京都港区、代表取締役：米倉 千貴、以下、オルツ）は、当社が提供する大規模言語モデル「LHTM-2」（<https://alt.ai/news/news-1892/>）開発の経験を活かし、1750億パラメータ規模を含む各社個別LLM（大規模言語モデル）の開発受託を開始することを発表します。



世界有数の経済大国でありながら、労働人口の減少が進む日本においては、労働生産性を向上・改善させる可能性を秘めたLLMおよび生成AIのビジネス活用により本腰を入れるべきであると当社は考えております。しかし、各日本企業に蓄積されたノウハウやデータは貴重なものが多く、第三者の手に渡ることを避けるべきという思想の下、LLMと生成AIビジネス活用が進まない現状があるものと思慮します。オルツはこのたび、自社でLLMを開発・保有するノウハウと、それらをファインチューニングしてAIに適切かつ正確なアウトプットを行わせる技術力を活用し、日本企業に最適なLLM構築を受託開発いたします。

LLMは対話生成、質問回答、アイデア生成だけではなく、設計次第で人事評価、市場調査、予測分析などの高度なタスクにも利用可能です。これらのタスクでは、単純にLLMを適用しても解決が出来ず、様々なカスタマイズ、チューニングを行うことで、最適な出力を実装する必要があります。オルツは、2019年より日本語GPTの独自モデルを保有しており、LHTM系（大規模言語モデル）を適用したNulltitude、altBRAIN、AI通訳、AI GIJIROKUなど多数のプロダクト実装経験を保有しています。この経験を活かし、クライアントの課題設定から逆算することで、最短で低コストなLLMソリューションのコンサルティング、設計、開発、提供が可能になります。

また当社は、LLM開発と運用に関する深い知見の下、オンプレミス対応に適した小規模（数十億パラメータ）ながら1750億パラメータ規模と同等精度以上のアウトプットを出力できるリーズナブル（数億円規模から構築可能）なOptimalLLM開発も提供致します。

本受託開発ならびにLLMを活用したDXプロジェクトについては、以下のアライアンス窓口にお問い合わせください。

▶LHTM-2/GPT など大規模言語処理ソリューションに関するお問い合わせ先

<https://alt.ai/aiprojects/gpt/>

■株式会社オルツについて

2014年11月に設立されたオルツは、P.A.I.®（パーソナル人工知能）、AIクローンをつくり出すことによって「人の非生産的労働からの解放を目指す」ベンチャー企業です。また、AIの対話エンジンの開発から生まれた音声認識テクノロジーを活用した「[AI GIJIROKU](#)」などのSaaSプロダクトを開発・提供しています。2022年6月にシリーズDラウンドで35億円の資金調達を実施し、累計調達額は62億円に及びます。

<https://alt.ai/>

<報道関係者からのお問い合わせ先>

株式会社オルツ 広報 西澤

e-mail : [press@alt.ai](mailto:press@alt.ai)

<アライアンスに関するお問い合わせ先>

株式会社オルツでは、IT・金融・建設・物流・メディア・製造・小売・サービス業など、ジャンルを問わずAIソリューションの提供および支援を行っております。

お気軽にお問い合わせください。

株式会社オルツ AI Solutions事業部 浅井

e-mail : [gptsolutions@alt.ai](mailto:gptsolutions@alt.ai)

もしくは以下URLより、担当者とのお打ち合わせ設定をお願いいたします。

<https://calendly.com/moeno-komatsu/15min-pr>